



# たいさんぼく

HP <http://schit.net/tama/esminamitsurumaki/>E-mail [daihyo-minamitumuramaki-sho@city.tama.ed.jp](mailto:daihyo-minamitumuramaki-sho@city.tama.ed.jp)

## 一致団結という言葉

校長 森 信行

6年生の教室の前を通ると、画像のような模造紙が各学級で掲出されています。真ん中に書かれた文字は「一致団結」。この言葉は7月2日に出発する八ヶ岳移動教室に向けて、学年で決めたスローガンなのだそうです。

言葉の意味を調べると、同一の目的を達成するために、多くの人々が心を一つにして協力し合うこと、と書かれています。

6月30日の全校朝会では、掲出された「一致団結」のことを紹介しました。

移動教室の当事者である6年生だけではなく、今年度末に宿泊学習を控える5年生、そして4年生以下の学年にも、心を一つにすることの意義や意味を考えてほしかったからです。

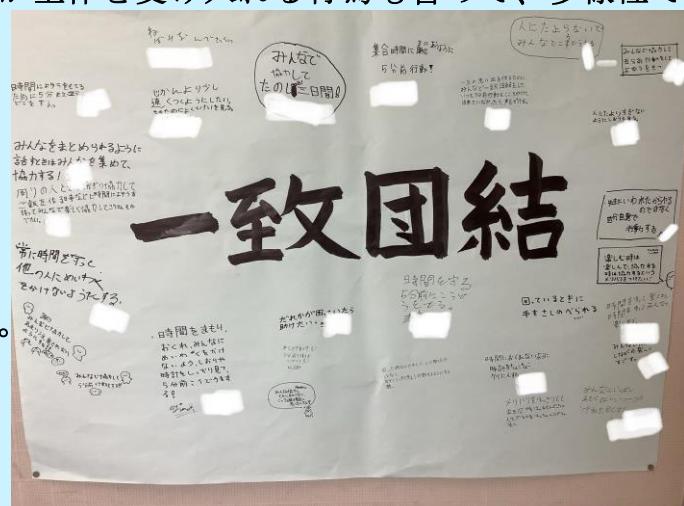
私自身は学級担任時代も含めて、20回程度の宿泊学習率を経験してきました。そこで毎回感じることは、環境の変化が子どもの急速な成長に関与している、という事実です。出発当初の子どもたちは、いつもと異なる環境に身を置いたことで行動が緩慢になり、集中力の持続が難しくなります。そこで、必ず自分たちの振る舞いを振り返る機会を設けます。振り返る機会とは、学級担任からの小言ではなく、グループごとに行なうディスカッションです。自ら発した言葉は自身の行動を変え、普段と異なった環境下でも元々もっている力を発揮できるようになります。私生活を共にしている者同士が集まれば、意思の疎通には言葉を発信していくことに多くの子どもが気付いていきます。言わなくても分かってくれる存在はいませんし、各々が培ってきたライフスキル以外の常識が存在することにも気付いていきます。

全体が個を容認することだけではなく、個が全体を受け入れる行為も含めて、多様性であり社会性だと思います

これは私が頻繁に引用する「慣れることが成長」に直接当てはまります。

宿泊学習がいつの時代も継続して行われているのは、集団生活で必要なことを子どもたちが普段と異なる環境下（学校ではない、親元を離れる等）で、自立を目指して生活できる貴重な機会だからだと思います。

八ヶ岳の地で、互いに協力し合い、学習のねらいを達成しようと努力する子どもたちに期待を寄せ、彼らの頑張りに励ましを送っていきます。



## 今年度の重点目標

- 7月の生活指導目標
- 7月の安全指導目標
- 7月の保健指導目標
- 7月の給食指導目標

## 自分が大切 みんなが大切

- ・あいさつをしよう
- ・すすんで行動しよう
- ・危険な遊びはやめよう
- ・体の清潔に気を付けよう
- ・食事の前に手を洗おう
- ・きまりを守ろう
- ・協力しよう



# 7・8月の行事予定

1	火	読	芝生の日 安全教室 水泳45年 移動教室事前検診13:15～ スクールカウンセラー勤務日
2	水	B	4校時まで モーニングプラス2年 八ヶ岳移動教室6年
3	木	読	モーニングプラス34年 水泳35年 クラス遊び
4	金	B	モーニングプラス56年
5	土		芝生管理作業 サッカー 3-1 6-1
6	日		
7	月	放送 朝会	避難訓練
8	火	集会	なんだれ 宿泊説明会ふたば スクールカウンセラー勤務日
9	水	B	4校時まで モーニングプラス2年 交通安全教室1年
10	木	B	モーニングプラス34年 水泳45年 なんだれ
11	金	B	モーニングプラス56年 委員会④
12	土		芝生管理作業 ボーイズ 3-2 6-2
13	日		
14	月	B	個人面談① 避難訓練予備日
15	火	B	個人面談② 水泳34年 スクールカウンセラー勤務日 主権者教育6年(3,4時間目) わかば指導終
16	水	B	個人面談③
17	木	B	個人面談④ 給食終 大掃除
18	金	B放送 朝会	個人面談⑤
19	土		芝生管理作業 サッカー 3-3 6-3
20	日		夏季休業日始 西公園自然観察会
26	土		芝生管理作業 おやじの会 1-1 2-1
夏季休業中の予定			
2	土		芝生管理作業 サッカー 3-4 5-1
9	土		芝生管理作業 ボーイズ 4-1 5-2
16	土		芝生管理作業 サッカー 4-2 5-3
23	土		芝生管理作業おやじの会 1-2 2-2 芝生開放デー
25	月		夏季休業日終
26	火	B放送 朝会	授業開始 4校時まで
27	水	B	かがやき1年
28	木	B	避難訓練
29	金	B	
30	土		芝生管理作業 サッカー 4-3 ふたば
31	日		

予定下校時刻	A(月・火・木)	B(水・金・土)	授業時間	月	火	水	木	金
4時間授業給食なし	—	12:15	1年	5	5	5	5	4
4時間授業給食あり	13:20	13:05	2年	5	5	5	5	5
5時間授業	14:35	14:05	3年	5	6	5	6	5
6時間授業	15:20	14:55	4年	5	6	5	6	6
7時間授業	—	15:40	5・6年	6	6	5	6	6

## 夏季休業中の学校閉庁日について

8月8日(金)～15日(金)は学校が閉庁となります。教職員が不在となりますので、急用の際は多摩市役所または多摩市教育委員会までお問い合わせください。

多摩市教育委員会 042-338-6913 (平日)  
多摩市役所 042-338-6855 (土日)

プールの季節がやってきました！！

水泳指導担当

6月から水泳指導がスタートしています。アクアブルー多摩での水泳は、温水、指導員による専門的な指導、泳力別少人数指導など多くのメリットがあります。そのため、多くの児童が意欲的に取り組み、技能の向上を実感することができています。今年度も楽しみながら、水慣れや泳力がぐんぐん上達してほしいと思います。

ご家庭には、水着の準備や健康状態の確認など、ご協力をお願いします。

エコスポーツ祭り！！ 大盛況！！

レガシー担当

昨年度、暑さにより中止されたエコスポーツ祭りでしたが、今年は開催を6月に変更し、天候にも恵まれ、芝生の気持ちよさを感じられるよいお祭となりました。

今年多くの児童が参加し、保護者や各団体の関係者、地域の方々を合わせると1000人近くの参加者がありました。楽しいブースを開設してくださった各団体の皆様、本当にありがとうございました。また、日頃から芝生管理作業にご協力いただいている皆様、本当にありがとうございます。引き続きよろしくお願いします。



本校は多摩市地域運営学校として、学校運営協議会（以下、学運協）を年に3回開催しています。学運協は本校校長と本校の教育活動にご協力いただいている関係機関の方からなる委員16名と本校事務局（副校長 主幹教諭）で構成された組織です。これまで学運協の取組について、ご質問や広く周知をしてみてはどうかというご提案をいただきました。今回、試行として学運協の議事録をまとめたものをお伝えします。学校運営協議会にご理解やご協力をいただきたく存じます。ぜひご一読ください。

## 令和7年度南鶴牧小学校 学校運営協議会

- 1、日時 令和7年6月24日（火）9時30分～11時 本校応接室にて
- 2、出席者 委員 大久保様 白根様 田極様 加藤様 三瓶様 永井様  
石神様 佐々木様 下方様 福田様 藤崎様 越様  
教職員 校長 副校長 多摩市教育委員会より1名
- 3、会長挨拶：会長向井様、急用の多面ご欠席
- 4、校長挨拶：令和7年度の学校経営方針や新しい取組、学校評価について報告する。  
また、5年生が4年生時に「住みよいまちづくり」について学習を行い、その成果物として、多摩市長に提言を行った。多摩市長より提言に対する回答もあった。代表児童よりその報告を学運協で行う。
- 5、委員自己紹介  
大久保様：地域学校協働本部推進員、本会副会長  
モーニングプラスの運営、校外学習やゲストティチャーの調整。  
白根様：こころ保育園長 本校との保幼小連携の取組。  
田極様：本校薬剤師 本校の空気検査や理科室等の薬品管理、保健指導への協力。  
加藤様：多摩中央警察署落合6丁目駐在 本校安全指導への協力。  
三瓶様：唐木田児童館長 本校児童の放課後居場所作り。  
永井様：南鶴牧小学童クラブ長 7月より放課後子ども教室運営への参加。  
石神様：鶴牧SC代表、南鶴牧小Gネットワーク代表 本校芝生管理。  
佐々木様：放課後子ども教室リーダー 7月より学童との共同運営。  
下方様：本校おやじの会代表 本校農園や芝生の管理、各種イベント実施。  
福田様：本校父母教総務事務担当  
藤崎様：本校父母教放課後子ども教室担当  
越様：本校父母教芝生担当
- 6、5年生児童の発表
- 7、教育活動の報告
  - ・学校行事 4月から6月に実施した行事の報告、今後の予定
  - ・生活指導 不登校、いじめ防止について、事故報告
- 8、情報交換
  - ・市内で伝染性紅斑（リンゴ病）が流行。仮性近視用の点眼薬が販売。学童期の近視増加傾向。目の保護には対象との適切な距離と照度が必要。本校の照度は定期的に検査し、問題はない。
  - ・多摩中央警察署管内で児童の交通事故はない。児童への声掛け事案の報告は多い。声掛けが不審者によるものかの判断は難しいが、防止策として、「ついていかない、ものをもらわない、こわいと思ったらにげる」を児童に伝えている。本校でも夏季休業前に安全啓発を行う予定（7月7日）。
  - ・学童の待機児童について、放課後の居場所づくりのため、7月より放課後子ども教室の運営を月曜から金曜まで毎日行う。水曜日の運営についてはボランティアの皆さんと連携していく。
- 9、閉会

次回の学校運営協議会は10月7日（火）に実施予定です。